

事務事業名		人形劇公演開催事業		会計		一般会計		実施区分					
H28担当課等名		文化会館		H28係等名		人形劇のまちづくり係		H27係等名		人形劇のまちづくり係			
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策		27		文化芸術の振興	
目的	対象(誰・何を)	①飯田市民、②地元人形劇団、③負担金支出先:いいだ人形劇センター/人形劇巡回公演実行委員会											
	意図(どういう状態にするか)	①年間を通じて人形劇を鑑賞したり、体験したり、公演の企画・運営を行うようになる。②人形劇を上演できるようになる。											
	向上させたい上位施策の成果指標	文化芸術に親しむ市民の割合(%・増やす)											
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	①フェスタ以外で人形劇を観劇したり体験したりした市民の割合(%) (観劇者数11,214人+地元人形劇団員数785人/人口)				7	11.8	10	-				
	成果指標	②人形劇公演事業で上演した市民劇団数(のべ)				50	33	50	-				
定性目標													
事業概要	<p>人形劇フェスタ以外の時期にも、市民に人形劇の鑑賞機会を提供する事業。</p> <p>1 いいだ人形劇センター委託事業 NPO法人いいだ人形劇センターに委託し、年間を通じて人形劇鑑賞事業やアウトリーチプログラムを実施 (1)鑑賞事業・・・人形劇場・川本人形美術館・竹田人形館等を活用し、質の高い人形劇・人形アニメーションの鑑賞機会を提供 (2)定期公演・・・地元劇団の定期的な公演開催。創造事業との連携で「創る→上演する」サイクルの確立 (3)その他公演・・・人形劇の出張公演(アウトリーチプログラム)や、地元劇団・団体等が主体的に行う人形劇公演への支援など</p> <p>2 人形劇巡回公演 人形劇巡回公演実行委員会に負担金を支出し、市内の幼稚園・保育園・小学校へ専門劇団を派遣し公演</p>												
事業内容						名称			活動指標				
27年度事業内容	1 いいだ人形劇センター公演事業 (1)鑑賞事業・・・クリスマス公演等毎年恒例の企画的な人形劇公演、国内外の優れた人形劇を紹介する公演、人形アニメーションの上映会等。人形劇場、竹田人形館、川本美術館等を活用し、多彩な人形劇公演を実施 (2)定期公演・・・地元劇団の定期的な公演開催。 (3)その他の公演・・・他のイベントや地域の行事等に劇団を派遣して行うアウトリーチプログラム、他団体が主体的に行う公演への支援 2 人形劇巡回公演 専門劇団を幼稚園・保育園・小学校に派遣しての人形劇公演					1 いいだ人形劇センター公演事業 (1)鑑賞事業 ア 実施回数 イ 観劇人数 (2)定期公演 ア 実施回数 イ 参加人数 (3)その他の公演 ア 実施回数 イ 観劇人数 2 人形劇巡回公演 ア 実施回数 イ 観劇人数			1 (1) ア 100回/イ 3,434人 (2) ア 5回/イ 376人 (3) ア 7回/イ 592人 2 ア 24回/イ 2,084人				
	事業コスト						26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		5,167	4,879	3,879	3,823	(国)文化芸術振興費補助金(1/2)							
国庫支出金		3,189	3,000	2,000	2,000								
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		1,978	1,879	1,879	1,823								
人件費計(千円)②		465		465									
正規職員所要時間		100		100									
臨時職員所要時間		100		100									
総事業費①+②		5,632	4,879	4,344	3,823								
事業内容・目標達成状況の振り返り	新規事業として、平成27年10月より地元劇団による人形劇場での定期公演を実施。事前稽古の機会も提供した。公演のみならず、地域の人形劇創造活動の担い手の育成にも繋がった。												
改革改善の考え方	①問題点	人形劇フェスタ以外の時期に人形劇を見るのは限られた人たちである。											
	②改革提案	人形劇センターによる情報発信やアウトリーチ活動、トークイベント等を活用して人形劇への興味を高める。											